

令和4年度賛助会員 令和4年1月1日～令和4年7月31日までお預かりした分です。

賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助
杉山精展 様	4口	関根喜光 様	2口	宮崎照子 様	2口	河内孝夫 様	2口
宮崎貴嘉 様	1口	三浦はるか 様 (ピアニスト)	1口	古谷 讓 様	2口	宮崎哲郎 様	1口
岡村勝亘 様	1口	飯田藤治 様	2口	森川 清 様	2口	伊藤楽器 様	法人2口
櫻井宣明 様 龍祥寺住職	1口	小倉浩美 様	1口	木村辰雄 様	1口	野田和美 様	1口
山下直子 様	1口	前島尚子 様	1口	岡村道枝 様	10口	谷岡憲隆 様	2口
大谷一代 様	1口	牧野英一 様	2口	加藤ゆき 様	2口	(株) セイホーム 様	法人1口
あべ歯科クリニック 様	法人1口	鳥井康一 様	1口	* 笹森楽譜 様	8口	山口善生 様	1口
小澤 均 様	1口	大石 優 様	1口	沼尻のぶ子 様	1口	高橋昭五 様	4口
(株) サンヨリアルティ	法人1口	渡邊佳子 様	1口	永瀬美都子 様	1口	高橋 孝様 行政書士	1口
金山英子 様	1口	水戸SE 様	法人1口	小泉安治 様	2口	石岡SE 様	法人2口
柳原健児 様	1口	冠木美恵子 様	2口	大阪ベ ^ル 様	法人1口	片倉弘子 様	2口
宮崎 正 様	2口						

皆様いつも、ご協力ありがとうございます。

※笹森先生の遺言により、先生の編曲物を特価で各団に配布しています。そのお金をご家族のご容赦のもと賛助会に寄贈するものです。

みんなの広場

投稿…『骨折でみえたもの』つくばSE代表 前島尚子

「痛い！」と感じた瞬間、右橈骨遠位端骨折！

あつという間の出来事でした。その時「ピアノが弾けない」それだけが頭をよぎり他のことは全く浮かばない自分にも不思議でした。毎日している車の運転と家事は気にならず殆ど初見で弾いているピアノのことだけが頭の中で一杯になっていました。手術にはならなかったのですが、引つ張ってギプス固定。右手が使えなくなり左手での生活。つくばシニアアンサンブルの練習は休むことなく参加、左手だけでピアノを弾いていました。お料理を運んでくださる友人・何度も我が家に遊びにいらしても骨折に気が付かない友人・会った瞬間、骨折に気が付く絵画の先生・・・骨折によって今まで見えなかった人間性を発見できました。予想よりなかなか右手が使えるようにならず作業療法士のもとリハビリが続きました。その出会いが心のケアにもなり、リハビリがひとつの楽しみとなりました。全国大会はまだリハビリ中の右手での演奏。不安もありましたが思っていたより右手が動きました。作業療法士が花束を持っていらしてくださり「こんなにピアノが弾けるとは思っていなかった！」「もうリハビリは終了しましょう！」と言ってくれました。とても嬉しかったです。全国大会が長いリハビリを終了するきっかけになりました。骨折したことで人間観察ができ、新たに作業療法士との出会いもありました。さらに自分の適応能力がとても高いことにも気付かされました。どんな大変な出来事でも自分に必要だから起きているのだと実感しました。骨折から学んだことが沢山あり、振り返ると良い経験だったと思える今日この頃です。

編集後記

全シ連の皆様、賛助会員の皆様、関係者の皆様。如何お過ごしでしょうか。今回「VOL.80」では全国大会を特集として編集しました、コラムにつきましては、新年号でお届けする予定です。

ウクライナの悲惨な戦争や物価高、安倍元首相の悲劇など暗いニュースが続きますがシニアアンサンブルを通じて「楽しく、仲よく、いきいきと」を忘れずに進んでいきたいものです。

編集長：宮崎 正

090-8775-4930 tmiyazaki7122@vega.ocn.ne.jp